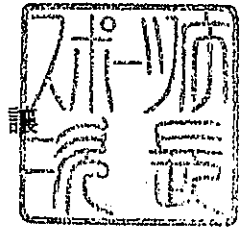


元ス庁第181号  
令和元年7月5日

各都道府県教育委員会教育長  
各指定都市教育委員会教育長  
各都道府県知事  
附属学校を置く各国立大学法人学長  
附属学校を置く各公立大学法人の理事長 殿  
独立行政法人国立高等専門学校機構理事長  
各国公立高等専門学校長  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を  
受けた各地方公共団体の長

スポーツ庁次長  
今里 謙



(印影印刷)

令和元年度学校少林寺拳法実技指導者講習会の開催について（依頼）

この度、スポーツ庁では、標記の講習会を別添の開催要項のとおり開催することとなりました。

ついては、各都道府県教育委員会におかれては、域内の市区町村教育委員会及び所管の中高等学校に対して、各指定都市教育委員会におかれては所管の中高等学校に対して、各都道府県知事及び中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法（平成14年法律第189号）第12条第1項の認定を受けた地方公共団体におかれては、所轄の中高等学校に対して、附属学校を置く各国立大学法人及び各公立大学法人におかれては、その管下の中高等学校に対して、御周知くださるようお願いいたします。

(本件担当)

スポーツ庁政策課学校体育室

指導係 斎藤

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

TEL 03-6734-2674（直通）

FAX 03-6734-3790



## 令和元年度学校少林寺拳法実技指導者講習会開催要項

### 1 目 的

平成24年度より実施された中学校保健体育における武道の必修化を踏まえ、保健体育科教員及び運動部活動指導者等に対し、少林寺拳法指導者としての資質向上を図るための講義及び実技指導を行い、学校における武道指導の充実に資する。

### 2 主 催

スポーツ庁、一般財団法人少林寺拳法連盟

### 3 期 間

令和元年8月20日（火）～8月22日（木）

### 4 会 場

一般財団法人 少林寺拳法連盟

〒764-8511 香川県仲多度郡多度津町本通3-1-59

TEL 0877-33-2020

### 5 参加対象

- ①中学校及び高等学校の保健体育科の教員（少林寺拳法の経験・未経験は問わない）
- ②都道府県少林寺拳法連盟 中学校武道必修化推進委員
- ③学校における少林寺拳法の指導者並びにそれを目指す者（授業協力者を含む）
- ④教員志望の大学生
- ⑤都道府県少林寺拳法連盟の外部指導者リスト登録者等

### 6 内 容

#### （1）解 説

「学校体育における武道指導の在り方について」

スポーツ庁政策課 教科調査官 関 伸夫

#### （2）講 義

ア 「少林寺拳法指導の在り方」

一般財団法人 少林寺拳法連盟 会長 川 島 一 浩

イ 「学ぶことの意義を実感できる環境づくり①」

一般財団法人 少林寺拳法連盟 振興普及部

部長 大 原 一 純

（日本スポーツ協会公認コーチディベロッパー）

ウ 「学ぶことの意義を実感できる環境づくり②」

一般財団法人 少林寺拳法連盟 振興普及部

部長 大 原 一 純

（日本スポーツ協会公認コーチディベロッパー）

エ 「暴力、体罰、ハラスメントの撲滅、安全管理について」

一般財団法人 少林寺拳法連盟 振興普及部

課長補佐 谷 聡 士

（スポーツコンプライアンスオフィサー養成講習会講座受講修了）

### (3) 講義および実技

#### ア 「中高における体育、部活での体力向上プログラムと安全管理について」

|                         |           |
|-------------------------|-----------|
| 全国高体連少林寺拳法専門部中央競技力向上委員会 | 夏 川 伸 也   |
| 全国高体連少林寺拳法専門部中央競技力向上委員会 | 石 田 観 佳 子 |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員        | 中 島 正 樹   |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員        | 合 田 雅 彦   |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員        | 安 田 智 幸   |

#### イ 「技術指導法Ⅰ」(剛法)

##### (部活・授業)「基本諸法の確認と突き蹴り等の指導法」

|                   |         |
|-------------------|---------|
| 一般財団法人 少林寺拳法連盟 理事 | 井 上 弘   |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員  | 合 田 雅 彦 |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員  | 安 田 智 幸 |

#### ウ 「技術指導法Ⅱ」(柔法)

##### (部活)「柔法技の原理と指導法」

##### (授業)「基本となる技の習得に向けた体づくりや導入・ゲーム等」

|                   |         |
|-------------------|---------|
| 一般財団法人 少林寺拳法連盟 会長 | 川 島 一 浩 |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員  | 合 田 雅 彦 |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員  | 安 田 智 幸 |

#### エ 「技術指導法Ⅲ」

##### (部活)「安全かつ効果的な運用法修練の原則等」

##### (授業)「学習効果を高める深い学び、基本となる技の習得①」

|                  |         |
|------------------|---------|
| 一般財団法人 少林寺拳法連盟   | 井 上 弘   |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員 | 中 島 正 樹 |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員 | 安 田 智 幸 |

#### オ 「技術指導法Ⅳ」

##### (部活)「修練課程としての演武指導」

##### (授業)「学習効果を高める深い学び、基本となる技の習得②」

|                  |         |
|------------------|---------|
| 一般財団法人 少林寺拳法連盟   | 志 村 力   |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員 | 中 島 正 樹 |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員 | 安 田 智 幸 |

#### カ 「技術指導法Ⅴ」

##### (部活)「指導法のまとめ」

##### (授業)「評価規準の確認と実習」

|                  |         |
|------------------|---------|
| 中学校武道必修化プロジェクト委員 | 中 島 正 樹 |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員 | 合 田 雅 彦 |
| 中学校武道必修化プロジェクト委員 | 安 田 智 幸 |

### (4) 講義討議

#### 「中高生を支援する学科指導法について」

|                  |         |
|------------------|---------|
| 中学校武道必修化プロジェクト委員 | 中 島 正 樹 |
|------------------|---------|

## 7 日 程

|                |  |            |      |       |       |       |     |       |    |       |       |       |
|----------------|--|------------|------|-------|-------|-------|-----|-------|----|-------|-------|-------|
|                |  | 8:30       | 9:00 |       | 10:20 | 10:55 |     | 12:05 |    | 13:15 | 14:20 | 15:45 |
| 8月20日<br>(第1日) |  | 資料渡し<br>受付 | 開講式  | 解 説   | 休憩    | 講義ア   | 休憩  | 講義イ   | 休憩 | 講義実技ア | 休憩    | 講義実技イ |
|                |  | 8:45       | 9:15 |       | 10:35 | 11:50 |     | 13:50 |    | 14:55 |       | 16:30 |
| 8月21日<br>(第2日) |  | 諸連絡等       |      | 講義実技ウ | 休憩    | 講義ウ   | 休憩  | 講義実技エ | 休憩 | 講義実技オ | 休憩    | 講義討議  |
|                |  | 8:45       | 9:15 |       | 10:15 | 11:55 |     |       |    |       |       |       |
| 8月22日<br>(第3日) |  | 諸連絡等       |      | 講義エ   | 休憩    | 講義実技カ | 閉講式 |       |    |       |       |       |

## 8 参加申込

参加希望者は、別添「令和元年度学校少林寺拳法実技指導者講習会参加申込書」により FAX 又は E-Mail で以下に直接申し込むこと。

《申込及び問い合わせ先》

一般財団法人少林寺拳法連盟 振興普及部 担当：秋元、藤原

〒764-8511 香川県仲多度郡多度津町本通3-1-59

TEL 0877-33-2020 FAX 0877-56-6022

E-mail shinko-fukyu@shorinjikempo.or.jp

《申込期限》 令和元年7月31日（水）

## 9 参加費用

5,400円

《入金先》 ゆうちょ銀行 振替口座 01630-3-6506

口座名 一般財団法人少林寺拳法連盟

《入金期限》 令和元年8月9日（金）



【送信先 FAX 0877-56-6022】

一般財団法人少林寺拳法連盟 宛

令和元年度学校少林寺拳法実技指導者講習会参加申込書

令和 年 月 日

|   |  |   |       |
|---|--|---|-------|
| ふりがな  |  |   | 生年月日  |
| 氏名  |  |   | 年 月 日 |
| ※1<br>所属<br>(学校名)                           | (所属・学校名)<br>(住所)<br>(電話番号) - -   |   |       |
| ※2<br>住所等                                   | 〒 -<br>(電話番号) - - (E-mail)   |   |       |
| 参加区分  | 保健体育科教員 ・ 運動部活動顧問 ・ 外部指導者 ・ その他( )   |   |       |
| 指導経験(どちらかに○をお付けください)<br>※無の場合は、右欄に記入してください。 |  | 本講習会の受講目的(該当の数字に○をお付けください。)               |       |
| 有 ・ 無                                       |  | 1 今後授業で実施予定<br>2 今後運動部活動で指導予定<br>3 その他( ) |       |
| 講習会受講経験<br>(どちらかに○をお付けください)                 |  | 有 ・ 無                                     |       |
| ●有の場合、直近の受講年度                               |  |   |       |
| 少林寺拳法の経験<br>(どちらかに○をお付けください)                |  | 中学校保健体育授業指導者資格発行の希望 ※3※4                  |       |
| 有 ・ 無                                       |  | (どちらかに○をお付けください) 有 ・ 無                    |       |
| 昼食申込  | 昼食・宿泊の申込・手配につきましては下記の旅行会社にて対応しております。<br>案内につきましては、後日旅行会社より発送させていただきますので、予めご了承ください。<br>名鉄観光サービス株式会社 高松支店<br>TEL:087-822-1621 FAX:087-822-1628 |   |       |
| * 受講上の要望等がありましたら、記入してください。                  |  |   |       |
|   |  |   |       |
|   |  |   |       |
|   |  |   |       |

【記入上の注意点】

※1 少林寺拳法の指導を行う所属団体等を記入してください。

※2 日中連絡が取れる住所等を記入してください。

※3 中学校保健体育授業指導者資格とは

一般財団法人少林寺拳法連盟では、当連盟の会員でない教員が年間10時間程度授業を実施できる公認の資格として、「少林寺拳法体育授業指導者資格」を発行し、本講習会はその取得条件の認定対象となります。資格については当連盟にて審査・判定の上、合格された方に発行いたします。

※4 授業プログラム受講者が資格発行の対象になります。

